

平成 29 年度・第 1 回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2017 平成 29 年 5 月 18 日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数 5 名、出席委員数 5 名
 - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、中村真弓、得上成子、栗原さつき、安藤一宏
 - (2) 欠席委員の氏名 無し
 - (3) 放送事業者側出席者名 技術統括・放送担当 岩田豊 放送局副局長 棟方智子

4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 報告事項 横井聖美の育児サロン
- (2) 審議事項 4.5 月度からの各番組について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

- (1) 放送番組「横井聖美の育児サロン」の内容に関する説明を行い、同録の再生ののち、各事項を審議致しました

(放送担当より)

今回の報告番組は昨年 7 月 19 日よりスタートした収録番組でしたが、本 1 月末から生放送となりました。当局の番組ラインナップの中では比較的初期より放送させていただいております。この番組の基本的な構成は、助産師であるメインパーソナリティが、自身の経験や日頃の活動から得た知識をもとに、地域の子育て世代の皆様に関連の情報を提供する番組です。今回ご審議いただくのは、5 月 2 日に放送された内容となります。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

(番審委員より)

毎回ゲストさんをお呼びしているようですが、この人選はどのようにされているのでしょうか。また天気予報、交通情報などの情報源はどのようにされているのでしょうか？

(番審委員より)

番組放送中のメールによるメッセージの受信と紹介は、まさに生放送ならではのと思いました。リスナーのご紹介については、ラジオネーム、ニックネーム等により、個人情報にも配慮されていると感じました。コーナーでの相談と回答という場面などで、番組出演者の一体感がもっと欲しいです。一問一答を電話中継等により直接相談者と会話するなどできたら良いと思いました。

平成 29 年	株式会社エフエムこしがや	CFM	第 29-01 回番審
---------	--------------	-----	-------------

(番審委員より)

放送開始当時に何度か聴きましたが、時を経て今は会話がとてもスムーズで、ご担当のパーソナリティさんも上手な聞き手になられたなと感じました。ただ、初期の番組構成では、リスナーからのひとつひとつの疑問や質問に、しっかりと解決策を考えるというような形式だったこともあり、この先どのように進化するのかなと思っていたのですが、現在の放送内容では、キチンと回答するというよりは、少々緩やかな会話内容に変化してきたようにも感じられて、番組自体のコンセプトまたは目的については、しっかりしたものを本筋に持ち、もっと全面に出していただいてもよいのかなと感じました。

(放送担当より)

多くのご意見を頂き大変有り難うございました。ゲスト人選はパーソナリティ本人からの推薦によりますが、過去より大変多くボランティアの皆様にご参加いただき感謝しておりますところです。また、天気予報その他の情報源については、基本的にはインターネットに於けるそれぞれ公的機関の公式サイトから随時お預かりした内容にてご案内させていただいております。なお、今回皆さまより頂戴しましたご意見は、整理し担当パーソナリティにもお伝えしたいと思います。また今回のご意見は、当該番組の今後の制作にも大いに反映させて頂きたく思います。大変ありがとうございました。

(2)

(放送担当より)

ご案内が少し送れてしまいました。本4月中旬より地域の各所にて配布させていただいております番組表を皆様にご案内させていただきます。次クールまでには目標として、お昼の時間帯(12:00-13:00)と午後の時間帯(15:00-17:00)について、平日は全て生放送化できるよう準備を進めています。同時に、各世代層に受け入れられるコーナーや新番組の企画も進めている最中です。併せて、生放送番組に於いては従来個別の収録放送として行っていた各地域行政からの個別情報、防災情報などについても、より即時性を持ってご案内できるよう工夫して参りたく存じます。

(番審委員より)

ホーム・ページの番組表からクリックすると、パーソナリティや番組についての個別案内が閲覧できると良いと思います。より番組への興味が深まるのではないのでしょうか

(番審委員より)

個人的な感想ではありますが、番組それぞれに、若い人向けの感が拭えないところがあります。ラジオで喋ることが出来る人は、自分と同じ世代であっても、やはり少しばかり気持ちも若い人が多いのかなと理解はしていますが、ホームページやSNSを見ることのできない人なども含めて、今後も広く世代間を超えたバランスの良い企画をお願いたいです。

(番審委員より)

いよいよ2年目ということですが、地道なご努力を感じます。今後の番組内容の充実と成長を期待します。

(放送担当より)

今回も貴重ご意見を頂戴し、大変有り難うございました。頂きましたご意見は、早々、今後の番組企画の立案等に反映されて参りたく存じます。また、皆さまの地域や近隣に於かれましても、何かありましたらぜひご紹介ください。今後の番組再編とともに、積極的に取材や紹介などさせて頂ければと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 平成29年7月20日(木)10:30～

次々回は 平成29年9月22日(木)10:30～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法 放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<http://www.koshigaya.fm/>)で行なう。

公表の内容 上記1.3の人数及び4から6までの事項

公表年月日 平成29年5月25日

7. その他参考事項

特に無し